

MONTHLY

神變別冊

宗派だより

令和5年11月号



令和五年十一月六日発行

発行所 真言宗醍醐派宗務本庁

京都市伏見区

醍醐東大路町二十二

電話 〇七五―五七―一〇〇〇二

FAX 〇七五―五七―一〇〇〇二

真理の探究者・弘法大師

弘法大師空海上人は、日本で最も知られている僧侶の一人です。真言宗の開祖として、また「お大師さま」として多くの信仰を集める方で、本年は御誕生から千二百五十年にあたり、また、真言宗立教開宗千二百年を迎える記念の年となるため、醍醐寺におきまして十月二十一日に慶讃法要を厳修いたしました。

空海上人は、仏教、密教の世界だけでなく、広く社会にも沢山の業績を残されたまさに「真理の探究者」でした。現在、「真理の探究」は、物理学や天文学など科学の分野において、原子や分子の解析、宇宙の起源など「目に見える分析」によって行われております。それは、文明の発展がもたらす様々な技術に支えられ、人々の暮らしを豊かにしてきました。仏教もまた「人はなぜ生きるのか」という真理を探究した教えであります。空海上人は

この問いに対して「目に見えない物事や事象」を分析し、整理して、多くの経典を記され、真言教学を明確に示されました。また、空海上人は井戸を掘り、橋を架け、池を造るなど人々の暮らしの為に尽力されており、人の生き方を追求された、まさに「真理の探究者」といえるでしょう。

空海上人が千年以上に説いた密教や曼荼羅の世界は、「空」の探求であり、目には見えない物事や事象を現実存在すると捉えることの分析は、現代のデジタル世界の表現と同じであったのではないのでしょうか。空海上人の教えやご業績の中に、グローバル化されデジタル化された現代社会の未来の姿を描くヒントが隠されていると考えられるのではないかと思います。

五感を澄ませ、僧侶とともに祈る錦秋の夜

秋期夜間拝観

夜間照明に映し出される伽藍と読経によって創られる、本物の「祈りの世界」をご体感ください。



秋期夜間拝観 限定御朱印

總本山 醍醐寺

- 期間 11月11日(土)～12月3日(日)
- 時間 午後6時～午後8時50分(受付終了:午後8時10分)
※昼夜完全入替制
- 場所 醍醐寺 伽藍(金堂・五重塔・林泉・無量寿苑)
- 拝観料 1,000円(中学生以上)／団体 800円(20名以上)
※予約なしで拝観できます。

関連イベント

午後6時30分 於:金堂 ※定員:各回80名(事前予約制)、料金:拝観料込 3,000円

- 奉納コンサート 〇11月18日(土) ● 声明公演 〇11月23日(木・祝)
PANGAEA<パンゲア> 「名残の秋に響く 醍醐の祈り」
(仲林利恵・仲林光子・十世・鈴木としゆき)
- 奉納コンサート 〇11月25日(土) ● 奉納コンサート 〇11月26日(日)
琵琶奏者 友吉鶴心 篠笛奏者 佐藤和哉
- 奉納コンサート 〇12月2日(土)
桃山音楽隊MOMONGA



※詳細はホームページをご確認ください。

今月の掲載内容

- 真理の探究者・弘法大師
- 録事
- 宗派だより
- 末寺・教会・醍醐寺だより
- 本庁からのお知らせ
- 醍醐寺からのお知らせ

3 3 3 3 2 1

録事

▼宗務所移動

七月二十一日 任三河西部宗務所所長 藥證寺 松山 芳道

任三河西部宗務所副所長 無量寺 松山 榮明

任三河西部宗務所代議員 吉祥院 伊豫田 諦巖

八月一日 任福岡宗務所所長 阿弥陀院 浅井 戒仁

任福岡宗務所副所長 善光寺 村田 憲昭

任福岡宗務所代議員 一ノ滝寺 櫻木 良真

善覚寺 岩熊 覚照

快勝院 阿部 英照

西成田山 大不動院 大久保 龍鑑

▼僧階昇補

六月八日 本宗籍 少僧正 京都 岩城 秀興

七月十日 権少僧正 大阪 田中 観士

八月二十一日 権少僧正 北海道 佐藤 昂紀

九月八日 大僧都 広島 田中 明空

少僧正 北海道 鈴木 観永

少僧正 北海道 鈴木 景優

修験籍 権大僧都 北海道 黒岩 聖雅

九月十二日 大僧都 三重 城 秀賢

▼住職・主管者任命 九月十二日 鳥取 大日寺 小谷 隆政

▼責任役員任命 九月一日 奈良 安明寺 吉川 忠

九月十四日 香川 法輪寺 松田加代子

九月四日 岐阜 三光寺 吉川 平一

茨城 金剛教会 室戸 弘全

京都 勝楽寺 室戸 真也

鳥取 大日寺 井上 瑞源

肥前 良源寺 増本 繁清

九月十四日 肥前 浄徳寺 松本 俊清

九月二十日 北海道 神光寺 谷繁 達士

九月二十二日 兵庫 浄徳寺 岩崎 正美

九月二十九日 三河西部 太山寺 小谷 隆真

九月二十九日 三河西部 太山寺 馬場崎 義門

端 善恵 越野 隆史

谷 日順 地山 四季

木下 妙子 廣岡 俊二郎

小笠原 優子 小笠原 啓

前川 展洋 前川 正彦

九月四日 岐阜 三光寺 室戸 揚子

茨城 金剛教会 水谷 祐治

鳥取 大日寺 早川 しづ子

九月十二日 鳥取 大日寺 小室 千恵子

九月十四日 香川 法輪寺 大森 茂義

九月二十九日 三河西部 太山寺 小谷 千珠子

九月二十九日 三河西部 太山寺 小谷 和美

九月二十日 北海道 浄徳寺 鈴木 和彦

九月二十二日 兵庫 神光寺 茅根 久治

中村 由紀 中井 純子

田中 逸聰 田中 博純

谷 真光 谷 真清

植野 雄司 植野 喜代子

酒井 マリ 中鼻 純子

九月二十九日 三河西部 太山寺 中谷 光治郎

九月二十九日 三河西部 太山寺 鳴崎 雅之

九月十日 備中 真法寺 木下 五男

有限会社 石のこばやし 田谷 望里

▼褒賞下付 九月十日 備中 真法寺 小林 純一

▼承認・証明 九月二十日 奈良 金剛山 轉法輪寺

九月二十七日 三河西部 勝山寺 規則変更承認の件

宗教法入承継証明書下付の件

▼死亡 平成二十七年七月八日 和歌山 律師 菊田 蓮浄

令和四年七月十七日 和歌山 度 牒 南 眞栄

令和五年一月二十二日 兵庫 中僧都 水野 孝彦

八月十六日 兵庫 大律師 岡上 保玉

九月一日 山口 大律師 水野 妙恵

九月一日 山口 大律師 水野 妙恵

九月一日 山口 大律師 水野 妙恵

九月一日 山口 大律師 水野 妙恵

宗派だより

「同和問題」とりくむ宗教教団連帯会議 第二回第一連絡会
令和五年九月十一日(月) 午後一時 真言宗智山派宗務本庁

会場・智積院会館
出席・浦郷宜右 教学部長、飯田俊海 教学部課長補佐
京都府・京都府宗教連盟 令和五年度宗教学者人権問題研修会
令和五年九月十三日(水) 午後一時 京都府庁

出席・浦郷宜右 教学部長
第五十九回 全真言宗青年教師布教研修会
令和五年九月十三日(水) 九月十五日(金) 奈良 西大寺・東大寺

出席・醍醐派教師三名
声明研修会
第一回 令和五年九月十二日(火) 午後一時三十分 醍醐寺研修棟
第二回 令和五年九月十九日(火) 午後一時三十分 醍醐寺研修棟
第三回 令和五年九月二十六日(火) 午後一時三十分 醍醐寺研修棟

講師・大阪 大聖山不動寺住職 藤澤寛秀 僧正
真言宗十八本山法話リレー 辻説法
第五回 令和五年九月二十九日(金) 午後零時三十分 唐門前

親授式
令和五年九月二十九日(金) 午前十一時 三宝院本堂
鳥取 大日寺 小谷 隆政

末寺・教会・醍醐寺だより

関東大震災百年追悼法要
令和五年九月一日(金) 午前六時 弥勒堂
日本国際芸術祭開会法要
令和五年九月一日(金) 午前十時三十分 金堂

京都 別格本山 鷲峰山金胎寺 秋季大祭
令和五年九月三日(日) 終日
醍醐寺アカデミー・オープンテンプル
令和五年九月九日(土) 入門コース
令和五年九月十日(日) 専門コース

豊国忌
令和五年九月十八日(月・祝) 午前十一時 金堂
秋季彼岸会
令和五年九月二十日(水) 午前十時 開白法要
令和五年九月二十三日(土・祝) 午前十時三十分 中日法要
令和五年九月二十六日(火) 午前十時 結願法要

本庁からのお知らせ

総務部より

宗教法人の寺院・教会は、毎年会計年度終了後四月以内に役員名簿と財産目録の写しを所轄庁(都道府県庁)に提出することとなっております(『宗教法人法』第二十五条第四項)。
この他にも、収支計算書、貸借対照表、境内建物に関する書類、事業に関する書類の写し、文化庁ホームページがあります(詳細は、真言宗醍醐派宗務本庁ホームページ又は、文化庁ホームページ参照)。
宗務本庁では、これらの書類の写しを本庁にも提出いただくことを、宗教法人並びに非宗教法人の寺院・教会にお願いいたしております。

文化庁主催による「令和五年度・宗教学者実務研修会」が、九月以降に各地区で開催が予定されています。詳細は、真言宗醍醐派ホームページをご覧ください。お申し込みは、開催県へお問い合わせください。

財務部より

宗費賦課金は宗団運営を担う大切なものです。僧階昇補や各種手続きの際、宗費賦課金の未納がございますと手続きが出来ませんので、まだご納入されていない場合は、お早めにお願いたします。各種お支払いに関するお問い合わせは、宗務本庁財務部までご連絡ください。

教学部より

真言宗各派総大本山会 人権推進研修会
令和五年十二月十三日(水) 午後一時三十分
会場・京都市内フィールドワーク(岡崎周辺) 寺庭のつどい
令和五年十二月十一日(月) 午前十時
講師・壁瀬雅雅 宗務総長、仲田順英 総務部長
教学研修会 特別講演(ZOOM参加可)
令和五年十二月十一日(月) 午後一時三十分
講師・滋賀 石山寺座主 鷲尾龍華 僧正

※詳細情報およびお申し込み・お問い合わせは、教学部までご連絡ください。
伝法灌頂開壇
令和五年十二月十四日(木)
※入壇希望の方は教学部までお問い合わせください。

醍醐寺からのお知らせ

武者小路千家献茶式
令和五年十一月二十二日(水) 午前十一時 金堂

豎義会
令和五年十一月二十八日(火) 午後二時 金堂

秋期夜間拝観 特別イベント
奉納コンサート『PANGAEA』パンゲア
令和五年十一月十八日(土) 午後六時三十分

声明公演 醍醐寺「名残の秋に響く醍醐の祈り」
令和五年十一月二十三日(木・祝) 午後六時三十分

奉納コンサート 琵琶奏者 友吉鶴心
令和五年十一月二十五日(土) 午後六時三十分

奉納コンサート 篠笛奏者 佐藤和哉
令和五年十一月二十六日(日) 午後六時三十分

奉納コンサート『MOMONGA』モモンガ
令和五年十二月二日(土) 午後六時三十分

醍醐寺霊宝館秋期特別展
令和五年十月十六日(月) 十二月三日(日) 醍醐寺霊宝館
秋期夜間拝観
令和五年十一月十一日(土) 十二月三日(日) 醍醐寺伽藍

醍醐寺アカデミー・オープンテンプル
「寺院・教会の後継者」育成のための醍醐寺アカデミー、「仏教のこころ」を学ぶ
入門コース
令和五年十二月二日(土) 令和六年三月九日(土)

①令和五年十二月三日(日) ②令和六年三月十日(日)



「寺庭のつどい」教学研修会
の詳細情報およびお申し込みは
QRコードから

<p style="text-align: center;">松 栄 堂</p> <p>〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側 TEL (075) 212-1559 FAX (075) 212-1559 https://www.shoyeido.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">今井半念珠店</p> <p>〒605-10934 京都市東山区大黒町通正面南入 TEL (075) 561-1030 FAX (075) 525-1255</p>	<p style="text-align: center;">上田法衣佛具店</p> <p>〒604-0913 京都市中京区河原町二条西入上る TEL (075) 221-1334 FAX (075) 211-1858</p>	<p style="text-align: center;">土山印刷株式会社</p> <p>〒601-8308 京都市南区吉祥院向田東町14 TEL (075) 312-1132 FAX (075) 313-8521 www.tsuchiyama.co.jp</p>
<p style="text-align: center;">和光印刷株式会社</p> <p>〒602-0012 京都市上京区烏丸通上御霊前上ル TEL (075) 441-1540 FAX (075) 441-1498 E-mail: info@wako-print.co.jp</p>	<p style="text-align: center;">杉本権七法衣店</p> <p>〒600-8304 京都市下京区新町通六条下ル TEL (075) 351-1289 FAX (075) 341-1677</p>	<p style="text-align: center;">山城屋文政堂 藤井佐兵衛</p> <p>〒600-8029 京都市下京区寺町通五条上ル TEL (075) 351-1936 FAX (075) 343-1550 http://yamasa-bunseido.com</p>	<p style="text-align: center;">大住法衣店</p> <p>〒604-8274 京都市中京区小川通三条上ル西堂町 TEL (075) 221-1308 FAX (075) 221-1303 E-mail: oosumihoi@gmail.com</p>
<p style="text-align: center;">大峯山陀羅尼助丸 花谷神変堂</p> <p>〒638-0431 奈良県吉野郡天川村洞川235 TEL (0747) 641-0047 FAX (0747) 641-0070</p>	<p style="text-align: center;">林勘法衣店</p> <p>〒602-0874 京都市上京区河原町丸太町 西筋下ル東土御門町345 TEL (075) 231-1224 FAX (075) 255-1663 E-mail: hayashikan@beach.ocn.ne.jp</p>	<p style="text-align: center;">法衣・仏具製造及び販売</p> <div style="text-align: center;">  <p>井筒法衣店</p> <p>600-8468 京都市下京区堀川通新花屋町角(西本願寺前)</p> <p>Tel 075-365-0001 ☎ 0120-075-730 Fax 075-353-7021</p> <p>オンラインショップを 開設しました</p>  </div>	<p style="text-align: center;">田中伊雅佛具店</p> <p>〒600-8453 京都市下京区万寿寺西洞院東入ル TEL (075) 351-1258 FAX (075) 341-1882 http://www.tanakaiga.com</p>

伝法灌頂のお知らせ

日 程：令和5年12月12日(火)～15日(金)
集 合：12月12日(火) 17:00 醍醐寺修証殿
開 壇：12月14日(木)
解 散：12月15日(金) 16:00頃
入壇料：300,000円(支具料、食事代、諸費用含む)
申込締切日：令和5年11月30日(木) 17:00
衣 体：黒衣、如法衣

[お問い合わせ/お申し込み] 総本山醍醐寺 教学部
TEL：075-571-0002 FAX：075-571-0101

**令和6年神変宗派だより1月号
年賀名刺広告募集**

- 掲載協賛金
 - ・Aサイズ(タテ13cm×ヨコ9.2cm) 30,000円
 - ・Bサイズ(タテ6.5cm×ヨコ9.2cm) 15,000円
 - ・Cサイズ(タテ6.5cm×ヨコ4.6cm) 10,000円
- 記載事項
 - ①郵便番号 ②ご住所 ③寺院名または教会名 ④ご芳名
 - ⑤公職 ⑥電話・FAX番号 ⑦メールアドレス等
- 申し込み方法

11月20日までにお問い合わせの上、広告原稿は楷書で郵便または、FAXにてお申込みください。
- 送付先

真言宗醍醐派宗務本庁 年賀名刺広告係まで